

②航空機調査（漂着状況の確認）

航空機により、概況調査の対象である 11 海岸線を対象に高度約 350 m程度から写真撮影を行い、ゴミの漂着状況を確認する。撮影した航空写真では、海岸にある 30cm 程度の物体について識別可能である。福井県については 2007 年 8 月 25 日に撮影を実施した。

ゴミの漂着状況の評価は、ゴミの量を「多い」、「少ない」、「ほとんどない」の 3 段階で区分し、地図上に表現する（図 1、図 3）。

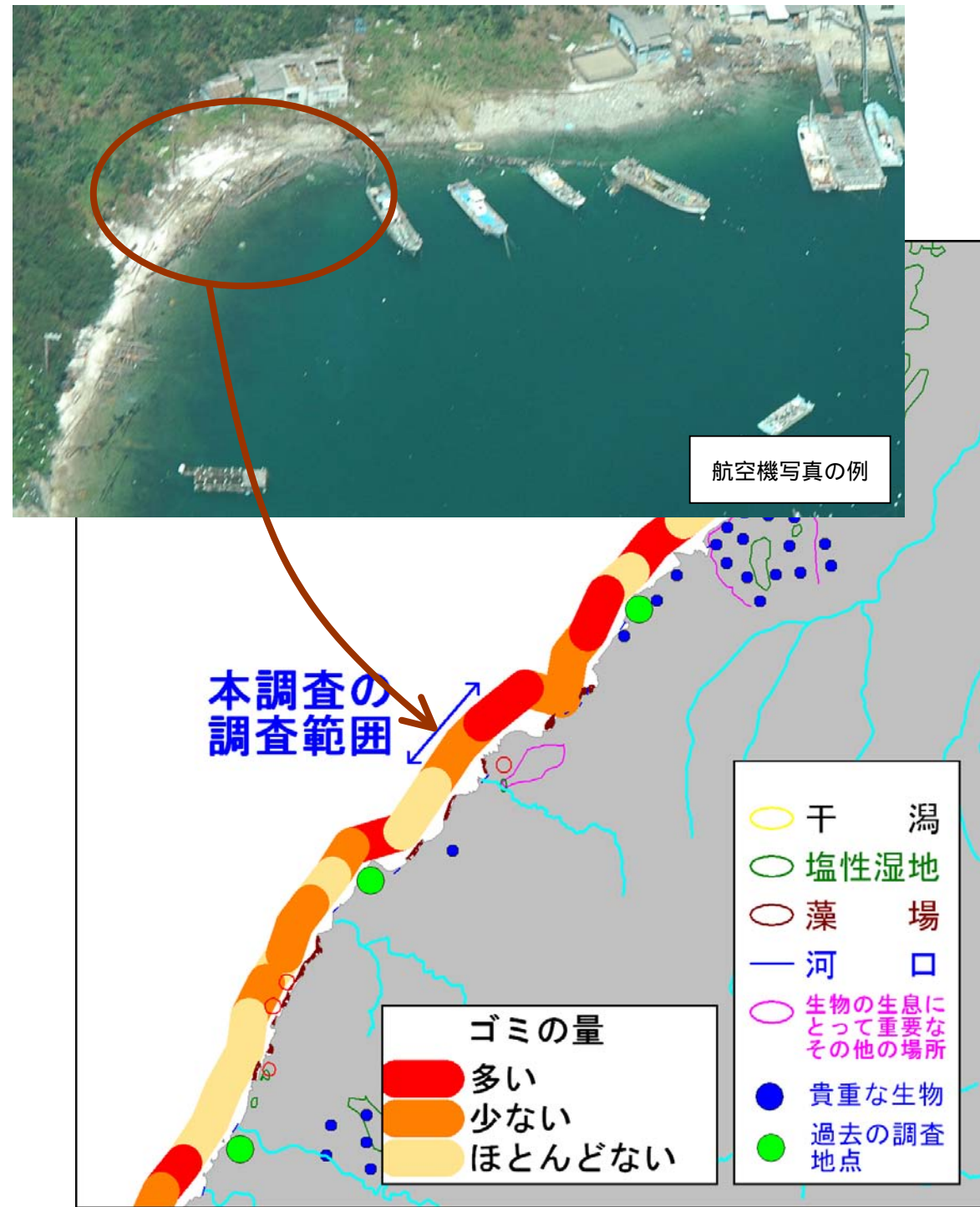


図 1 漂着ゴミに係る海岸評価マップの例

2.4 調査結果取りまとめ

以上の調査結果を取りまとめた結果から、下記の成果が得られる（図 2）。この成果から、モデル地域におけるクリーンアップ調査区域の位置づけ（代表性）を明らかにする。

- ①「漂着ゴミに係る海岸評価マップ」
- ②「漂流・漂着ゴミ対策の現状」
- ③「調査対象地域の特性」

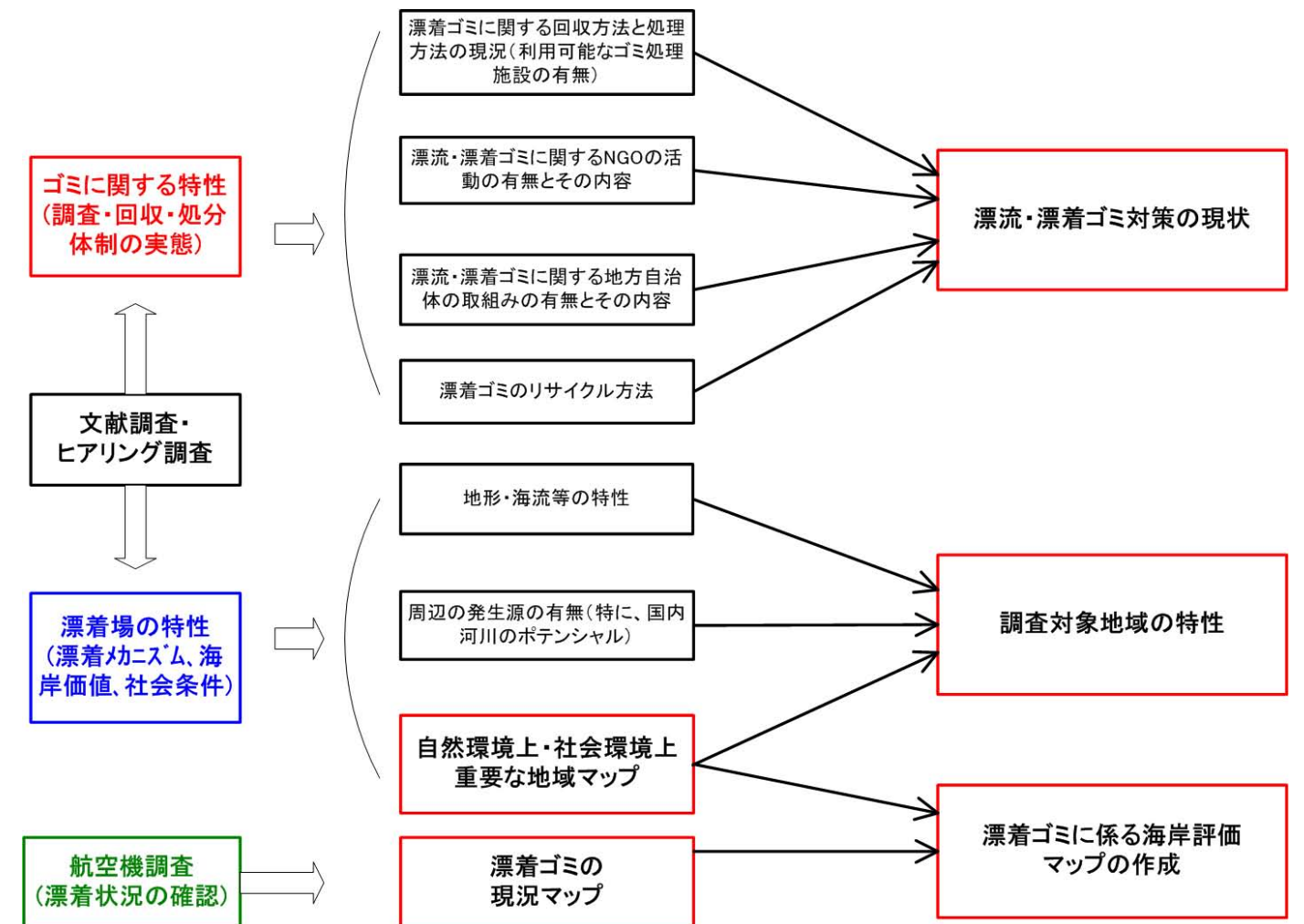


図 2 得られる成果



拡大図

図 3 航空写真サンプル (福井県坂井市三国町梶、丸岡藩砲台跡東側、2007年8月25日撮影)